

Title	表紙、目次等
Author(s)	
Citation	CIAS discussion paper No.25 : 災害遺産と創造的復興 : 地域情報学の知見を活用して = Warsan Bencana Alam dan Ekonomi Kreatif: Dari Segi Perspektif Ilmu Informatika Wilayah (Disaster Heritage and Creative Economy: From Perspective of Area Informatics) (2012), 25
Issue Date	2012-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/228535">http://hdl.handle.net/2433/228535</a>
Right	© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University
Type	Others
Textversion	publisher

CIAS Discussion Paper No.25

国際ワークショップ／シンポジウム報告書

# 災害遺産と創造的復興

## 地域情報学の知見を活用して

Warsan Bencana Alam dan Ekonomi Kreatif: Dari Segi Perspektif Ilmu Informatika Wilayah

西 芳実・山本 博之 編著

Disaster Heritage and Creative Economy: From Perspective of Area Informatics



JST-JICA地球規模課題対応国際科学技術協力事業「インドネシアにおける地震火山の総合防災策」

京都大学地域研究統合情報センター地域情報学プロジェクト

京都大学地域研究統合情報センター「災害対応の地域研究」プロジェクト

文部科学省科学研究費基盤研究(A)「災害対応の地域研究の創出」

京都大学地域研究統合情報センター

CIAS Discussion Paper No.25

国際シンポジウム／ワークショップ報告書

# 災害遺産と創造的復興

## 地域情報学の知見を活用して

山本 博之・西 芳実 編著



京都大学地域研究統合情報センター

# 目次

## 総括

### 災害遺産と創造的復興——地域情報学の知見を活用して

山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....5

## 序論

### 「災害と社会 情報マッピング・システム」とその応用

西 芳実(京都大学地域研究統合情報センター)／山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....19

## 京都大学地域研究統合情報センターのデータベース .....25

## 国際シンポジウム／ワークショップの記録 .....33

開催にあたって 山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....34

開会の辞 イルワンディ・ユスフ(アチェ州知事).....35

歓迎の辞 ダルスマン(シアクアラ大学副総長).....36

京都大学地域研究統合情報センターと地域研究 林 行夫(京都大学地域研究統合情報センター長).....37

歓迎挨拶 ムハンマド・ディルハムシャー(シアクアラ大学津波防災研究センター長).....39

歓迎挨拶 ムハンマド・ナシル(シアクアラ大学大学院事務長).....40

## 12月21日 .....41

### オープニング・セッション

レクチャー1 地域研究と情報学 柳澤 雅之(京都大学地域研究統合情報センター).....42

### レクチャー2 アチェにおける災害リスク・マップの作製

エルディナ・ファティマ(シアクアラ大学津波防災研究センター).....44

レクチャー3 アチェ津波モバイル博物館 山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....46

## 12月22日 .....55

### セッション1 緊急人道支援のための情報共有

報告1 情報・科学・技術の活用 ムハンマド・ディルハムシャー(シアクアラ大学津波防災研究センター).....56

報告2 災害地域情報マッピング・システムとその応用 山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....60

### セッション2 災害遺産・博物館・ツーリズム

報告1 アチェの学校教育における防災教育 フサイニ(アチェ州教育局長).....65

報告2 災害遺産とミュージアム——体験を次の世代にどう伝えるか 寺田 匡宏(国立歴史民俗博物館).....67

報告3 世界の津波被災地から世界の津波ツーリズム拠点へ ラフマダニ(アチェ州文化観光局).....75

報告4 インドネシアにおける観光と自然災害——社会的復興の方策として

浜元 聡子(京都大学東南アジア研究所).....78

## 12月23日 .....85

### オープニング・セッション 情報処理の現在

報告1 アチェ州における情報管理の現状と課題 アドナン・ブランシャー(アチェ州議会予算委員長).....86

報告2 情報学の動向——メタデータを主題として 原 正一郎(京都大学地域研究統合情報センター).....88

報告3 災害リスク軽減に関する情報の普及 マルワン・ヌスフ・イリヤス(アチェ州運輸通信情報局).....94

### 講義1 地域開発のためのデータベース活用

社会を捉えるための災害地域情報マッピング・システム 山本 博之(京都大学地域研究統合情報センター).....99

災害リスク管理のための情報システムの構築 ナサルディン(シアクアラ大学津波防災研究センター).....	101
<b>講義2 人文社会科学における地理情報の活用</b>	
上座仏教徒の実践マッピング——寺院施設と移動 林 行夫(京都大学地域研究統合情報センター) .....	103
アチェにおける防災学校プログラムの展開 ムハンマド・リダ(シアクアラ大学津波防災研究センター).....	106
<b>講義3 アチェにおけるデータベース開発の現状</b>	
アチェ開発計画局におけるデータ標準と地理空間データ・システム	
ナンダ・マウリナ(アチェ州開発計画局アチェ地理空間データ・センター).....	108
アチェ災害情報データベース(DIBA) イルマ・スティアワティ(シアクアラ大学津波防災研究センター) .....	110
<b>コメントと討議</b>	
『コンパス』新聞社の編集方針——オンラインの活用を中心に ベピ・ヌグラハ(コンパス・メディア社) .....	113
アチェにおける災害リスク軽減のためのメディアの対応	
ヤルメン・ディナミカ(スランビ・インドネシア社).....	115

## 12月24日 121

<b>基調報告1 「インドネシアにおける地震火山の総合防災策」事業について</b>	
遠藤 清美(JST-JICA地球規模課題対応国際科学技術協力事業 「インドネシアにおける地震火山の総合防災策」インドネシア事務局) .....	122
<b>基調報告2 シアクアラ大学大学院防災学専攻とその社会的役割</b>	
シャムスル・リザル(シアクアラ大学大学院長) .....	124
<b>講義4 境界を超える地域情報(1)</b>	
フィールドノートを地図に載せる 柳澤 雅之(京都大学地域研究統合情報センター) .....	127
西スマトラ州における災害リスク軽減の試み フェブリン・アナス・イスマイル(アンダラス大学).....	139
<b>講義5 境界を超える地域情報(2)</b>	
災害と社会 情報マッピング・システム 西 芳実(京都大学地域研究統合情報センター) .....	141
歴史地図・慣習地図・メンタルマップ——利用者から見た情報サービス	
服部 美奈(名古屋大学大学院教育発達科学研究科) .....	145
南スラウェシ州における災害とハザード・マップ フィルダウス・ダウド(マカッサル大学).....	147
<b>講義6 アジアにおける災害対応(1)</b>	
衛星画像の読み方 星川 圭介(京都大学地域研究統合情報センター).....	150
機械翻訳と辞書連携——災害情報支援のための多言語ツール	
ジュリアン・ブルドン(京都大学地域研究統合情報センター).....	154
GISリモート・センシングにおける日本とアチェの協力について	
ムザイリン・アフアン(シアクアラ大学GISリモート・センシング・センター長).....	158
<b>講義7 アジアにおける災害対応(2)</b>	
コミュニケーションの「場」としての支援事業 亀山 恵理子(奈良県立大学).....	159
東日本大震災と情報技術 牧 紀男(京都大学防災研究) .....	161
災害時の情報管理のための4つのソリューション 石井 重光(株式会社ターニングポイント) .....	163

## 12月25日 169

<b>講義8 学校での防災教育</b>	
防災意識向上のための教材活用法 ムナスリ(インドネシア科学院).....	170
アニメーションによる子ども向け防災教育 マフルザ・ムルダニ(シアクアラ大学津波防災研究センター).....	173
<b>総括</b>	
地域情報学の応用と将来 原 正一郎(京都大学地域研究統合情報センター).....	176
「世界のベランダ」としてのアチェ 西 芳実(京都大学地域研究統合情報センター).....	179

閉会挨拶 原 正一郎(京都大学地域研究統合情報センター副センター長).....	183
閉会挨拶 ムハンマド・ディルハムシャー(シアクアラ大学津波防災研究センター長).....	185
資料.....	187
日本側発表者プロフィール .....	188
学術交流協定の締結 .....	191
現地報道記事の紹介 .....	192
インドネシア語版報告 .....	194

#### ■シンポジウム／ワークショップに参加して

アチェの復興——「他者に助けの手を与えられる我々」へ.....	山本 博之 62
「負の記憶」の継承の側面から見た津波7年後のアチェ——博物館・災害遺産の側面から .....	寺田 匡宏 70
被災地の観光化と日常生活をめぐって .....	浜元 聡子 80
アチェ震災情報のデジタル化と共有化 .....	原 正一郎 92
世俗と「もう一つの世界」を結ぶ記憶の空間.....	林 行夫 104
フィールドノート「アチェ国際ワークショップ記録」.....	柳澤 雅之 130
ワークショップという方法——アチェの創造的復興と学術交流.....	西 芳実 142
国際連携と災害前のネットワークの重要性 .....	服部 美奈 145
衛星画像データ利用と地域情報学 .....	星川 圭介 152
開発途上国における災害対応のための情報技術.....	ジュリアン・ブルドン＝ミヤモト 156
インドネシア赤十字社アチェ州支部を訪れて.....	亀山 恵理子 159
地域の記憶と防災.....	牧 紀男 161

CIAS Discussion Paper No.25

YAMAMOTO Hiroyuki and NISHI Yoshimi (eds.)

#### **Disaster Heritage and Creative Economy: From Perspective of Area Informatics**

© Center for Integrated Area Studies, Kyoto University

46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,

Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-9616 FAX: +81-75-753-9602

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>

March, 2012



# 災害遺産と創造的復興

国際シンポジウム／ワークショップの記録





# 災害遺産と創造的復興

国際シンポジウム／ワークショップの記録

## オープニング・セッション

2011年12月21日







# 災害遺産と創造的復興

国際シンポジウム／ワークショップの記録

基調報告

講義4 境界を超える地域情報(1)

講義5 境界を超える地域情報(2)

講義6 アジアにおける災害対応(1)

講義7 アジアにおける災害対応(2)

2011年12月24日





# 災害遺産と創造的復興

国際シンポジウム／ワークショップの記録

オープニング・セッション

講義1 地域開発のためのデータベース活用

講義2 人文社会科学における地理情報の活用

講義3 アチェにおけるデータベース開発の現状

コメントと討議

2011年12月23日







# 災害遺産と創造的復興

国際シンポジウム／ワークショップの記録

セッション1 緊急人道支援のための情報共有

セッション2 災害遺産・博物館・ツーリズム

2011年12月22日





# 災害遺産と創造的復興 国際シンポジウム／ワークショップの記録

講義8 学校での防災教育  
総括

2011年12月25日



# 災害遺産と創造的復興 資料





CIAS Discussion Paper No.25

山本博之・西芳実 編著

国際シンポジウム／ワークショップ報告書

**災害遺産と創造的復興——地域情報学の知見を活用して**

発 行 2012年3月

発行者 京都大学地域研究統合情報センター

京都市左京区吉田下阿達町46 〒606-8501

電話: 075-753-9603

FAX : 075-753-9602

E-mail: [ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp](mailto:ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp)

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>